

今般のKPI検証の考え方

【第1回検証会時】

- ①目標達成に向けて進捗している ※目標を達成しているもの及び現在の実績値が当初の値より上昇しているもの
- ②現時点では、目標達成に向けた政策効果が必ずしも十分に発現していない
- ③その他(現時点において統計上実績値の把握が不可能なもの、2018改訂版で新たに成果指標を置いたもの等)



【第1回検証会で受けたご指摘を踏まえて】

- ①目標達成に向けて進捗している
 - A 数値目標を定めており、現時点で目標を達成している
 - B 数値目標を定めており、現時点で目標を達成していない(上方修正前の目標を達成している場合も含む)
 - C 数値目標を定めていない
- ※①Cについては、できる限り他の参考数値を記載。
- ②現時点では、目標達成に向けた政策効果が必ずしも十分に発現していない
- ③その他(現時点において統計上実績値の把握が不可能なもの、2018改訂版で新たに成果指標を置いたもの等)
※統計上実績値の把握が不可能なものについては、できる限り他の参考数値を記載。

※数値目標を定めているものについては、以下の計算により各時点での進捗率を算出。(当初値はKPI設定後の最初の数値(一はゼロとみなす))

$$\text{進捗率} = (\text{各時点の値} - \text{当初値}) \div (\text{目標値} - \text{当初値}) \times 100(\%)$$